

人権啓発DVD一覧表

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別	春の嵐	51分	21	あるスーパーのご意見箱から「部落の人間はこの店から出て行け」という投書が出て来た。これが店の従業員に波紋を与えた。どのような目的で、こんなことを。犯人はだれかというサスペンスを盛り込み、様々な人間模様を描きながら人権問題を考えます。	1989年	
部落差別	風と大地と梨の木と（第1章） 故郷はひとつ	45分	24	信彦の大学時代の親友が、教師としてUターンしてきた。祖母は親友が同和地区出身と聞いて付き合えないと言う。親友は「ふるさとで命と人間の存在について考えたい、自然はふるさとをわけない」と言う。何が人をわけなのか、歴史は何を作ってきたのか、家族の中で人権を尊重しあうことの大切さを様々な問題とぶつかり合いながら学んでいきます。	1999年	
部落差別	心のどこかに	30分	27	一本の路を隔てて、同和地区と同和地区外にある2つの家族の交流をえがく。生まれたところや、住んでいるところによって差別を受ける。そんな不合理なことがあっていいのでしょうか。差別されたはずの由美子は、同和地区の人たちを差別してしまった。この問題を通して「心のどこかに」ある差別の心について考えさせるもの。	1993年	
部落差別	見えないライン	55分	32	学閥の支配する会社をリストラされた父親と、短大卒業後、派遣社員として働き、職場で正社員から嫌がらせを受ける娘、父のリストラにより、私立進学校への入学を断念した息子…ある家庭の抱える問題を通じて、現代社会の中に厳然として存在する学歴による差別、学歴による階層化という「見えないライン」を描き出した作品です。	2006年	
部落差別	雨あがり	55分	42	銀行に勤める若者が、同和問題などの様々な差別問題に直面し、上司や職場の人たちの間違った考え方を正そうとします。差別は他人事ではなく、一人ひとりが自分の問題としてとらえ、解決するためには、積極的に行動する意欲と実践力が大切だと訴えています。	1998年	
部落差別	大地の母 きく糸	32分	48	被差別部落に生まれたきく糸は、差別と闘いながら大正・昭和・平成と生き抜いてきた。うどん作りをとおして今でも地域社会に貢献するきく糸の活動を描いた、心温まるドキュメンタリードラマ。	2005年	
部落差別	らくがき	35分	49	駅のトイレに差別らくがきが・・・釣りにきた少年の明男がそれを発見。明男は他の釣りに来た人たちにそのことを話しますが、みんなは他人事で無関心。しかし、その後みんなの心がしだいに開いていきます・・・	1999年	
部落差別	にんげんの詩（うた）	26分	65	ふとしたことから部落差別の問題に直面することになった18歳の少女・ミツがその差別の根源を追い求めて、時空を超えた、幻想的な旅を続ける姿を通して、現在も私たちの周辺にまかり通っている差別が、いかにいわれのないものであるかを明らかにし、明るい未来を築くために差別を解消していくことが、どんなに大切かを浮かび上がらせようとするものです。	1988年	アニメ
部落差別	バースディ レストラン	30分	75	中学3年生の主人公が、父親の死によって始めて自分の両親の離婚の原因が部落差別にあったことを知り、部落差別と正面から向き合い乗り越えていこうと決心するまでの姿を描く。	2000年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別	青春のヒューマンステージ	31分	79	演劇部員の女子高生。ある日家に帰ると差別を乗り越え結婚した姉が義父の差別発言で戻ってきていた。そのことがきっかけで、同和問題とさまざまな人権問題の根っこは同じだと学ぶ。	2006年	
部落差別	夜明けの旗 松本治一郎伝	109分	95	部落解放運動の優れた指導者であった松本治一郎が、権力に屈せず闘い抜いた若き日の半生を描く。	1976年	
部落差別	あかね雲	53分	102	「子どもに部落をどう教えたらいいのかわからない」とまよっている母であり同和地区出身の教師である一人の女性の悩み、苦しみ、心境の変化を通して自らの生きる意味と、夫や子どもたちの心の揺れを描いている。	1999年	
部落差別	勇気への出発（たびだち）	52分	105	「差別は悪い」と思っているが、実際に差別に直面した時、隠れていた偏見や差別意識があらわになる人、その逆に問題の解決に努力する人など、人間の強さと弱さが浮き彫りにされます。一企業の営業課係長を主人公に、同和問題や女性の立場、環境問題を背景に、職員それぞれが「言いたいことを言える」職場づくりを目指すまでが描かれています。	1999年	
部落差別	今でも部落差別はあるのですか？ マイナスイメージの刷り込み	38分	107	絵本作家の卯の主人公に、同和問題絵本製作の依頼が舞い込む。同和問題をよく知らないのになぜか気乗りしないし、避けたいと思ってしまった。前向きに取り組めないのはなぜか？何となくのマイナスイメージは、誰から伝えられたものなのか？次第に、偏見（差別意識）が知らず知らず再生産される社会のしくみと自分の課題に気づいていく…。	2005年	
部落差別	現代社会と人権シリーズ いま、部落を語る若者たち	27分	121	「差別」された実感を持たない部落出身の若者、NPOを立ち上げ活動する若者。部落のマイナスイメージを克服し、等身大のアイデンティティを模索し始めた若者たち。	2004年	
部落差別	峠を越えて —魂の同和教育実践者・森口健司—	31分	126	あらゆる差別をなくしたい—森口健司さんは、その果てしない闘いに生涯をかけている。中学校教師としてユニークな同和教育「全体学習」を実践、そこで培われた豊富な体験と強い信念をもとに、現在は徳島県の派遣社会教育主事として、差別解消への道筋をエネルギーに語りつづけている。	2003年	
部落差別	・同和問題 未来に向けて ・同和問題 ～過去からの証言、未来への提言～ (人権教育・啓発担当者向け)	19分 61分	135	・奈々子と公平は結婚を前提に交際。奈々子の両親も公平を気に入ってくれていたが、ある日、両親が「公平さんの出身地には同和地区が多く、身元調査をした方がいいかもしれない」という会話を耳にする。奈々子は、なぜ、身元調査をする必要があるのか、なぜ同和地区出身だと結婚してはいけないのか、両親に詰め寄る。 ・人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。	2014年	1枚に2種類入っています
部落差別	そんなの気にしない —同和問題—	17分	142	タイトルの「そんなの気にしない」は、親友に自分が同和地区出身だということを告白したときに返ってきた言葉です。私たちが普段なにげなく使う言葉や態度のなかには、相手を傷つけるものがあるかもしれません。そして、壁を乗り越えるのも、相手を信じる力だということをこの作品で伝えたいと思います。	2016年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別	江戸時代の身分制度と差別された人々 (シリーズ映像でみる人権の歴史第2巻)	15分	154	最新の研究成果を反映させ、中世に始まったすべての身分が、居住地や税制、戸籍などで固定され、江戸時代に「制度化」されたことを新しい図式を提示して分かりやすく解説するとともに、それを乗り越えて生きた人々の姿を明らかにしています。	2014年	
部落差別	明治維新と賤民廃止令 (シリーズ映像でみる人権の歴史第4巻)	18分	155	幕末、長州藩では差別された人々が「維新団」として活躍し江戸幕府が倒されました。しかし、成立した明治政府が出した「布告」は税を取ることが真の目的であり、加えて壬申戸籍の差別的な記載を許可したことなどで、差別はなくなりませんでした。最新の研究を基に公文書を読み解き、部落差別が近代になっても存続した構造を丁寧に描いています。	2015年	
部落差別	映像で学ぶ 部落差別解消推進法	45分	167	【タイトル】各15分 ①「部落差別解消推進法」の制定と部落差別の現在 ②「部落差別解消推進法」の法的意義と活用方法 ③「部落差別解消推進法」の条例化と私たちの役割	2019年	
部落差別	水平社を立ちあげた人々 一人間は尊敬すべきものだ— (シリーズ映像でみる人権の歴史第7巻)	17分	175	このDVDでは、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしています。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかけます。	2020年	
部落差別	牛肉と私たちの暮らし	14分	178	日本社会の歴史のなかで、肉がどのように食べられてきたのかを紹介し、毎日、屠場（屠畜場）で生産される牛肉について解説しています。1頭の牛が牛肉になるまでの作業を詳しく紹介しています。	2022年	
部落差別	シリーズ1 「部落の歴史を読み解く」 全国水平社の歴史	126分	179	①全国水平社創立の道程（38分） 1922年3月3日、京都の岡崎公会堂で、全国水平社が創立した。部落民自身の手による部落解放を目指す運動は、どのようにして誕生したのか、その道程を明らかにする。 ②全国水平社創立の思想（43分） 全国水平社の創立大会で朗読された「水平社宣言」には、差別からの人間の解放が謳われている。差別のない社会を掲げた水平社の活動の思想とは何か、その内実に迫る。 ③水平社の徹底的糾弾闘争（45分） 水平社はその活動の柱のひとつに「徹底的糾弾」を掲げた。差別をした人に対して、その誤りを糾し、問題を強く訴えるためである。糾弾闘争とはどのようなものか、その具体像を語る。	2022年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別	部落史学習DVDシリーズ (歴史編)	71分	180	<p>①近代日本社会と部落問題 (46分) 1871年の「解放令」は、「四民平等」の社会を実現しようとしたが、あたらしい価値観や秩序のもとで、部落差別は再生産され続けました。部落の人びとが主体となり、反差別の思想を打ち出して立ち上がった運動を詳しく紹介します。</p> <p>②よき日のためにー全国水平社80年の闘いに学ぶー (25分) 1.全国水平社発祥の地 燕会の結成から全国水平社の創立に至る過程を奈良県柏原での青年たちの活動を中心に紹介します。 2.全国水平社の創立と広がり 1922年に創立した全国水平社の運動の広がりについて各地の水平運動の資料を中心に紹介します。 3.全国水平社の差別糾弾闘争と生活擁護闘争 水平社が闘った各地での差別糾弾闘争と生活擁護闘争について紹介します。</p>	2022年	
部落差別	部落史学習DVDシリーズ (身分と生業編)	91分	181	<p>①近世身分制社会と被差別民ー役目と生業ー (52分) 前近代(中世、近世)の身分及び、近世身分制社会のあり方を城下町・大坂の形成からみるとともに、被差別民の果たした役目と生業について、わかりやすく説明しています。</p> <p>②皮革と被差別部落 (39分) 1.皮革の歴史と被差別部落 近世から近現代にかけて、身分社会制度の役目として皮革上納をおこなっていた部落の歴史と近代以降に部落産業として発展してきた皮革業についてわかりやすく解説しています。 2.白なめし革づくりの技 兵庫・姫路の高木部落で白なめし革に長年携わっている森本正彦さんの技を紹介しています。何日もわたって早朝から深夜に及び、なめし作業の全工程を、詳細な解説とともに記録しています。 3.手縫い靴づくりの技 大坂・西成で手縫いの靴の甲革をつくり続けている村島靖雄さんと底付け師としてかつて活躍した加藤信夫さんの技を紹介しています。</p>	2022年	
部落差別	部落史学習DVDシリーズ (芸能と文化編)	146分	182	<p>①『被差別部落の芸能と文化』 (43分) 1.円通寺人形芝居 (20分) 鳥取市南部の円通寺地区には、約200年前から唄われた「念力節」にあわせて人形を操る円通寺人形芝居が伝承されています。 2.渡辺村と太鼓 (12分) 大阪市内浪速区にある浪速部落は近世には渡辺村とよばれ「太鼓の町」として知られています。近世にかわた身分が担った太鼓づくりは、いまでもこの地の職人に受け継がれています。 3.被差別部落と食肉業 (11分) 被差別部落では、近世から死んだ牛馬の解体技術をいかして食肉業に発展させました。被差別部落が食文化に果たした役割について紹介します。</p> <p>②『職人の技』 (103分) 部落の生活を支えたさまざまな産業・仕事に長年たずさわってきた職人が、仕事の中で身につけた技をみるとともに、語りを通して生活と部落の産業について紹介します。</p>	2022年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別	破戒	119分	184	原作は木下恵介監督、市川崑監督と名だたる巨匠が映画化した、今なお読み継がれている島崎藤村、不朽の名作。 瀬川丑松（間宮祥太郎）は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、父からの強い戒めを受けていた。彼は生徒に慕われる良い教師であったが、出自を隠していることに悩み、差別の現状を目の当たりにして心を乱しつつも下宿先の士族出身の女性・志保（石井杏奈）との恋に心を焦がしていた。同僚教師・銀之助（矢本悠馬）の支えはあったが、学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始める。苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎（眞島秀和）に傾倒していく。（全国水平社創立100周年記念映画）	2023年	
部落差別 (ドキュメンタリー)	部落の歴史（中世～江戸時代） 差別の源流を探る	27分	3	現代でも差別的な内容のハガキが届けられる事件が起こっています。 それらは、人々の中に差別意識が残っているからです。この差別意識はどこからきたのか？中世～江戸時代に遡って、「部落の歴史を学ぶ」ことで私たち自身の意識を問い直す作品。	2007年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	部落の歴史（明治～現代） 近世化が存続させた差別	26分	4	1871年に明治政府は「賤民廃止令」いわゆる「解放令」を出し、制度上の被差別身分が廃止されました。しかし現代も差別的図書の販売、行政書士による戸籍謄本不正取得等の差別事件は続き、格差社会の中、新たな・格差社会の中で私たち1人1人が社会システムの在り方を考えさせられる。	2007年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	企業と人権 (部落地名総監事件30年企画作品)	30分	5	人権漫才が視聴者の皆さんをエスコート、職場・地域での身近な事例をとりあげながら、再現ドラマ・ドキュメンタリー・デジタル劇画など多彩な手法で描く、30分ノンストップビデオ。個人情報、男性・女性、障害者、外国人、部落差別。	2006年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	ヒューマン博士と考えよう 差別から人権の確立へ	28分	38	日本の伝統的な芸能や文化が差別された人々の労働に支えられてきたという歴史に焦点を当てながら、差別問題の起源や歴史的経緯について解説したビデオです。再現ドラマや資料の紹介、専門家へのインタビューなどで構成されています。	2005年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	差別っていったい何やねん 歩く水平者宣言 川口泰司	30分	54	世代を超えて伝えなければならない強い思いがある。差別のない社会を願い、懸命に生きてきた父や母、祖母、そして多くの先輩たち。川口泰司さんは26歳。その思いを語り継ぐ新世代である。差別の本質を追及し、自分の言葉とわかりやすい表現で語りかける姿を描く。	2004年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	そっとしておけば・・・ 寝た子を起こすなという考え方	36分	55	「そっとしておけば自然と差別がなくなる」という考え方は根強く存在しており、部落問題の解決にとって古くて新しい課題です。ある市民劇団での出来事をドラマにした問題提起部と、CG・資料を使った解説部の2部構成。	2004年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	新しい世紀に向けて同和行政 ～特別対策から一般対策へ～解説	28分	56	このビデオでは、(財)人権教育啓発推進センター理事長の宮崎繁樹さんと西日本新聞社顧問の稲積謙次郎さんを迎えてキャスターの橋貴美子さんがこれからの同和行政について伺っていくビデオです。	1999年	ドキュメンタリー

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別 (ドキュメンタリー)	私たちと同和問題	30分	66	1.きびしい差別 2.同和对策事業の成果と課題 3.差別の事例 4.心理的差別と実態的差別 5.同和問題解決への誤った考え方 6.明るく頑張る同和地区の人々 7.解決への展望	1995年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	部落の歴史3 現代人の世に熱あれ人間に光あれ	45分	69	戦後の部落解放運動の広がり、その成果について、記録映像を多用して紹介。オールロマンズ事件以降の行政闘争から、世界との連帯をめざす反差別国際運動までを、わかりやすく解説している。	1990年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	その時歴史が動いた 人間は尊敬すべきものだ ～全国水平社・差別との闘い～	45分	70	NHK2008.04.16放送分。日本最初の人権宣言とされる水平社宣言は、1922年全国水平社創立大会で読み上げられた。起草者の西光万吉は、奈良県の被差別部落の出身だった。政府などが進める部落の改善運動があくまでも施しの行為であり、差別問題の本質を変えないことに反発。「被差別部落民が団結して差別の撤廃を訴えるべき」と説いた。	2008年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	風化からの告発 身元調査を考える	32分	80	身元調査を考える！1975年の部落地名総鑑事件から二十有余年。あの時の戒を破り差別を商う調査会社。企業と市民の差別意識を鋭く問うドキュメント！	1999年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	叫びとささやき	45分	85	部落差別と民族差別の原点を探る異色のドキュメンタリー。と場で働く人たちや教師、小・中・高校生、在日の人たちが数多く登場。学校では、部落民であることを隠さない生き方を決意した子どもたち、通名を捨て本名を選んだ子どもたちの“立場宣言”が行われ、強く胸を打つ。	1993年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	人権の歴史と現代③ みんな地球市民 自己実現	35分	86	浪速と並ぶ大阪の皮革産業の中心地西成で働き、自分に誇りを持ち、自分らしく生きる人。皮革産業にまつわる部落差別と靴づくりに対する偏見の思い出を語るさん。子どもの頃の交通事故のため、自分でできる仕事として靴職人になったKさん。親の働く姿を見て靴づくりの道を選んだOさん。障害者の就労支援の取り組み“アタック”の第1期修了生のYさん。それぞれの自己実現をかがみ追っていく。	1997年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	家族 一部落差別を生きる一	35分	87	親子二代にわたって差別を受け続けている一家、他の地区から来て結婚後差別の厳しさを知る妻、解放運動に参加してから同和地区出身であることを知った女性、それぞれが語る結婚差別の体験と実態。	1988年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	けがれと差別意識	54分	89	伊勢神宮を中心に祭りや文化・芸能などのさまざまな事象から、差別する矛盾を探りながら人権意識の高揚をはかる。	1993年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	部落の歴史2 近代人の世に熱あれ人間に光あれ	40分	91	明治維新から第二次世界大戦での敗戦、そして戦後日本が歩みだすまでの歴史の中で、部落差別の実態とそれを解消していこうとする様々な動きを見つめ、合わせて他の差別にも思いを巡らせていく。	1991年	ドキュメンタリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	日本の歴史と部落問題 1巻 前近代編	50分	113	①基本的人権と差別 ②原始社会と差別 ③古代社会と差別 ④中世社会と差別 ⑤中世被差別民の生活と文化 ⑥近世社会と部落の成立 ⑦近世部落の役目と仕事 ⑧近世部落の生活と文化 ⑨差別の強化と差別思想 ⑩差別への闘いと解放思想	1990年	ドキュメンタリー

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
部落差別 (ドキュメンタリー)	日本の歴史と部落問題 2巻 近代編	50分	114	①明治維新と解放令 ②日本資本主義と部落 ③自由民権運動と部落 ④近代天皇制と部落 ⑤米騒動と部落 ⑥大正デモクラシーと水平社の成立 ⑦水平社の思想と行動 ⑧水平 社の組織と人びと ⑨部落改善運動と融和運動 ⑩15年戦争と部落	1990年	ドキュメン タリー
部落差別 (ドキュメンタリー)	日本の歴史と部落問題 3巻 現代編	50分	115	①戦後民主改革と部落解放運動 ②オールロマンズ事件と行政闘争 ③同対審答申と同和 行政 ④身元調査と人権啓発 ⑤部落地名総監と差別事件 ⑥えん罪と差別 ⑦同和事業 と市民生活 ⑧同和教育の展開 ⑨反差別国際連帯 ⑩部落解放の展望	1990年	ドキュメン タリー
えせ同和行為	一人ひとりの心は今！	34分	13	エセ同和行為に対して怯むことなく、一貫して毅然とした態度で拒否し、また、障害者問 題を社内で行き組んで行く若い社員達の姿を描く感動の人権問題啓発ドラマである。	2003年	
えせ同和行為	ザ・会社 えせ同和行為をなくすために	30分	67	下請への参加強要というえせ同和行為に直面したある会社の担当者を主人公に、彼が何に 悩み、その問題にどう対処し、そしてどう解決していくのかを、彼の心理的葛藤と会社で の上司とのやり取りを中心に、分かりやすく具体的に描いています。	1993年	
えせ同和行為	えせ同和行為排除のために	30分	110	ある日、会社に突然送られてきた同和問題に関する書籍。購入を強要され、思い悩む主任 の神山。しかし法務局で人権擁護委員に相談した神山は、えせ同和行為への対応を身につ け、毅然とした態度で臨むのであった。	2002年	
えせ同和行為	許すな「えせ同和行為」 ～あなたの会社を不当な要求から守ろう～	36分	191	「えせ同和行為をはじめとする不当要求行為」の主な事例を、中小企業の従業員を主人公 にドラマ形式で具体的に紹介し、その心構えと対策をわかり易く紹介しています。	2020年	
障がい者 の人権	風のひびき	54分	23	視覚に障害がある主人公が、ホームヘルパーとして働きながら、さまざまな現実の壁を体 感します。悩みながらも、心のバリアフリーを信じて、前向きに生きていきます。	1999年	
障がい者 の人権	壁のないまち	35分	28	交通事故を起こし車椅子による生活となった主人公が、日常生活を不自由に感じながら、 やがて自身の「こころの壁」を乗り越えていく。障害者をテーマに、バリアフリー社会の 実現を問いかける作品。	2004年	
障がい者 の人権	私も西成のまちで生きたい！ —あなたはどうか答えますか。精神障害者 が地域で生きるということ—	30分	29	精神病、誰もがかかる可能性のある病気なのに社会の偏見があるために、病院に行くこと さえ出来ずにいる人がいる。家族でさえ、受け入れることが出来ず一人で何十年も入院 し、誰の支えも得られずに生活している人もいる。でも西成の町では、少しずつではある が精神障害を隠さず、生きていくことができるようになった。	1998年	
障がい者 の人権	みみをすます	46分	30	耳が聴こえない少女が、聴導犬との生活のなか、楽団の音楽を楽器の振動によって感じ、 詩のこぼれを通して人々に出会う。	2005年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
障がい者の人権	風の旅人	30分	52	骨形成不全症という難病により、寝たきりの状態にもかかわらず、ベッド式車いすを通りがかりの人に押しもらう「キャッチボール式歩行法」により単身で全国を旅した、実在の男性のお話です。人の力を借りることで自らの可能性が広がることを知る。重度障害者の自立と人と人との心の交流を描いた	2003年	アニメ
障がい者の人権	生きてます、15歳。	22分	58	幼くして失明した子の自立を思い厳しく育てる母親、それに反対しながらも母の深い愛情を育てていく子。親と子のあり方を問い直し、強烈に心を揺さぶります。	2003年	アニメ
障がい者の人権	今日もよか天気たい	35分	61	青柳京子は、人生の半ばで視力を失ったにもかかわらず、人の悩みや苦しみに耳を傾ける傾聴ボランティアとして、明るく元気に暮らしている。ある日、京子がバスに乗り込むと、あとから乗り込んできた斉藤雄治が、京子を押しつけて優先座席に座ってしまう。	2007年	
障がい者の人権	あなたと考えるさまざまな人権2 ～障がいのある人の人権～	31分	73	第1部 街のバリア体験（身体障がい） 第2部 地域ぐるみも取組（知的障害）	2007年	
障がい者の人権	私も西成のまちで生きたい！ 社会的入院から住み慣れたまちへ	40分	124	日本には精神病患者が217万人、そのうち、入院患者は34万人いるといわれており、入院治療の必要はないのに、家族や地域の支援がないために、入院せざるを得ない社会的入院をしている人は、その1/3～1/4といわれている。社会的入院をしている人がもともと住んでいたまちに戻るためにはどんな支援が必要か。		ガイド付
障がい者の人権	障がいのある人とのふれあいと人権 —今まで声をかけられなかったあなたへ—	23分	130	街で障害のある人に出会ったとき、どのように行動したら良いのでしょうか。実際の場面を見ながら、福祉と人権について考えていくビデオです。障がい者自身の言葉で、どう関わってほしいかを伝えます。	2008年	字幕付
障がい者の人権	みんな個性が輝いている ～理解し合う心。共生への大きな道へ～	35分	132	大分県には、障がいを乗り越え、たくましく楽しく生きている人たち、障がいのある方たちをサポートし、自分も元気をもらっている人たちがたくさんいます。障がいのある方々、サポートする方々、多くの輝く笑顔を紹介します。	2002年	
障がい者の人権	障がいのある人と人権	33分	151	「障がいのある人が直面する人権問題」では実際に起きた事例をドラマとして再現し、それぞれの問題点を分かりやすく解説しています。「誰もが住みよい社会をつくるためには」では、「心のバリアフリー」を中心に差別の解消に向けた取組みを実際に行っている企業を紹介しています。	2018年	
男女共同参画	「人と人」とのよりよい 関係をつくるために	42分	10	若年層を対象とした交際相手からの暴力の予防啓発教材『人と人とのよりよい関係をつくるために』を使った授業の例を、指導者向けにわかりやすく解説した教材です。若年層にそのまま視聴させることもできる部分も含めた構成になっています。	2010年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
男女共同参画	ワークショップは技より心	26分	11	ワークショップとは、もともとは共同作業場という意味の言葉です。このビデオでは、いろんな立場の人が集まって、互いの想いを出し合い、理解し合っていくような会のあり方や、そのプロセスと位置づけています。最近の人権啓発活動や研修では、体験的参加型の手法として、注目されています。	1999年	
男女共同参画	スタートライン	33分	12	男性たちが「一人の生活者として」「夫として」「父として」「職業人として」どう生きていくかを体験を通して語っている。	1999年	
男女共同参画	翔太のあした	54分	100	物語は、三部構成で一部は『らしさって何』言葉の背景にあるものについて…二部は『挑戦』共に働くパートナーとしてのあり方について…三部は『父ちゃんは変』男女が互いに相手を認めあい、共に生きる社会を築くためには何が必要かを考えていきます。	2001年	
男女共同参画	人権ってなあに2（女性編） ジェンダーフリー・男女共同社会へ	25分	119	「ジェンダー」それは社会的・文化的に形成された性別。セクハラ、女性への暴力、賃金格差、夫婦別姓、家事・育児の分担…、現代社会をとりまく女性の人権問題の根底には「ジェンダー」が深く関わっている。性による差別を乗り越え、女と男が自由に生きるために「ジェンダー・フリー」をめざす人々の姿を紹介する。	1999年	ガイド付
男女共同参画	職場の男女差別をなくそう 男女雇用機会均等法	28分	122	職場における女性ゆえの差別の具体的問題点を示すとともに、男女雇用機会均等法の改正に際し積極的男女平等促進案として提案された”ポジティブ・アクション”など、その概念を分かりやすく解説します。職場での男女平等は女性の地位向上を意味するだけでなく、男女が人間らしいゆとりのある生活を実現するためのステップであることを実感させます。	1998年	
男女共同参画	映像で学ぶジェンダー入門 ①男らしさ/女らしさー社会を覆う ジェンダー・ステレオタイプー	40分	169	男らしさ、女らしさといった考え方は人の無意識に存在します。そうした考え方はしばしばステレオタイプ化し、多くの弊害をもたらします。「スーツ男子」といった言葉の裏にどのような性別の固定観念が潜んでいるのか、また、教育の場においてそうした固定観念はどのような影響をもたらしているのか、ジェンダー・ステレオタイプを取り巻く多くの事例について考えます。また、フェミニズムやバックラッシュといったジェンダーを考える上で重要な事柄についても学びながら、様々な事例から身近なところにひそむ性別役割規範について考え、現代の社会における課題について考えます。	2021年	
男女共同参画	あなたは大丈夫？ 考えよう！ デートDV ー 活用の手引き ー	29分	188	若者がデートDVに関する正しい知識を身に付け、被害者にも加害者にもならず、パートナーと対等な関係を築いていくためにはどうすればよいかを考えるための教材です。 事例①ドラマ「それは、愛か束縛か？」（精神的暴力/身体的暴力） 事例②ドラマ「お金を出すのが愛なのか？」（経済的暴力/精神的暴力） 事例③ドラマ「キスしなくちゃいけないの？」（性的暴力/身体的暴力）	2024年	
女性の人権	女性と子どもと母親	30分	18	キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子どもを持つ母親が同和問題や在日外国人の問題に直面し、悩みながらも差別解消に向かって行動していく姿を描く。	1997年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
女性の人権	セクシャルハラスメントと女性の人権	30分	26	男女で感じ方や考え方が大きく異なるセクシャルハラスメント。セクハラとは何かを具体的事例を示しながら、実態に迫る。さらに、なぜセクハラが起きるのか、セクハラを起こさないようにするにはどうしたらよいか、セクハラにあったら等を具体的に考え深めていく作品	1998年	
女性の人権	千夏のおくりもの	54分	33	子どもの率直な疑問をきっかけに、日常生活のさまざまな出来事に潜んでいる、大人自らが無意識のうちに持っている「世間の常識」や「偏見」を問い直すことによって、改めて子どもや女性の人権問題についての正しい理解を深める。	2005年	
女性の人権	根絶！夫からの暴力 あなたは悩んでいませんか	27分	53	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律が平成13年度に制定されました。このビデオは、夫の暴力を受けている女性のドラマ形式になっており、どのように対処したらいいのかを解説しています。	2001年	
女性の人権	私の質問状	32分	101	会社の対応に疑問を感じた亜矢は、親友で何事でも相談できるリー・カマリヤの美枝を訪ねた。そこで、意外な話を聞かされた亜矢は、ある決意を込めて7-PMに向かった。「私は、女性問題であれ、同和問題であれ、差別をおかしいと感じ、きちんと指摘できる人間でありたいし、そのような会社で働きたいのです。」それは、会社に対する亜矢の質問状であった。	1994年	
女性の人権	ストーカー対策ビデオ 女性が身を守るために	30分	111	犯罪から身を守るには、正しい防犯知識を持つことが大切です。ここではストーカー犯罪を中心に、女性が被害者になる犯罪をいくつかとりあげ、犯罪事例をドラマで再現。そして、スタジオにタレントの山口もえさんをゲストに迎え、キャスターの生島ヒロシ氏、大川慶子氏、白川千秋弁護士が、犯罪事例に対する対策を解説しています。	2002年	
女性の人権	判例・事例から学ぶ セクハラ・グレーゾーン① 討議用ドラマ編	25分	116	このケースはセクハラなのか、そうでないのか？ 3つのケースを題材に、「セクハラ・グレーゾーンとは何か」について再認識するきっかけを提供する討議用ドラマ編。	2006年	ガイド付
女性の人権	判例・事例から学ぶ セクハラ・グレーゾーン② 検証・解説編	25分	117	セクハラ・グレーゾーンに潜む問題点にどう対応すればいいのか？ 討議用ドラマ編を受けて、セクハラ問題への理解度をもう一歩進めるための検証・解説編。第1巻のドラマにおける問題点を振り返り、検証・解説していきます。セクシャルハラスメントのない職場づくりを進める上で、再認識しておきたいグレーゾーンへの対応のヒントが理解できます。	2006年	ガイド付
女性の人権	コール&レスポンス -ハラスメント-	24分	152	セクハラやパワハラ、また言葉によるハラスメントなど様々な人権に関する問題を4つのケースごとに分けて紹介しています。主人公を中心に職場内での何気ないコマが実は人権を侵害しているのではないかと考えさせられるものとなっています。	2017年	
子どもの人権	純がくれた命	20分	59	いじめに耐えかねて自殺を図った少年（中1）と、難病と闘う少年（中2）が病院で同室になった……。生命に対して全く違う二人の想いを通して、生きるということについて考えます。	1998年	※ パソコン 再生不可/ プロジェク ターでは可能

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
子どもの人権	ハッピーバースデー 命かがやく瞬間 (とき)	82分	104	母親からの精神的虐待によって心と身体に傷を負った主人公あすかは、祖父母の励ましによって癒され、人間への信頼と自らの生きる力を育んでいきます。同時に、重度の障害をもつ少女とのふれあいを通して、一人ひとりの人間の命の尊さも感じとっていきます。	1999年	アニメ
子どもの人権	虐待から子どもたちを守るために	53分	120	第一部ドラマ「扉をあけて」 第二部ドキュメンタリー「それぞれにできること」	2002年	
子どもの人権	わたしたちの話を聞いて！ 子どもの権利条約	32分	125	子どもの視点から、子どもに起きている事例を紹介し、条約の意義や内容を説明。「子どもの権利条約」を分かりやすくし、明確に伝える。	1993年	ガイド付
子どもの人権	子どもの人権 君が君らしくあるために	33分	133	子どもの権利条約に理解を深めるため、児童虐待の現状や不登校の子どもたちの支援、子どもの人権を尊重する地域や学校の取り組みを紹介する。	2004年	
子どもの人権	ずっと助けてと叫んでた	63分	157	近年まで、「子ども時代に受けた性暴力被害」は、誰にも言えないタブーでしたが、今、多くの被害者が自身の尊厳を取り戻すために被害を語り始めています。社会はようやく被害の実相に向きあい始めました。サバイバーほしおか十色さんと支援者の証言で構成した本作は、被害当事者の苦しみを知り、支援のあり方を探るドキュメンタリーです。第1部では、虐待サバイバーほしおか十色さんの半生を辿りながら専門家がその行動と心理を紐解いていきます。第2部では、ほしおかさんを支えた支援者や、被害者支援に携わる方々を取材。被害者が助けてと声を上げることができる社会にするために、私たちにできることは何か？ 最前線の現場から学びます。	2019年	
子どもの人権	子育てに希望を！ 児童虐待のない社会のために	19分	162	今、児童虐待が社会問題としてクローズアップされています。その背景の一つに、母親の子育て環境の問題があると考えられています。母親なら誰でも感じることのある子育ての不安。その不安から起因する問題と、その解決法を、再現ドラマ、埼玉県和光市での取り組みをみていながら、わかりやすく紹介します。妊産婦や若い母親、その家族、地域で子どもを支える行政関係者、NPO法人などの皆さんに広く視聴していただき、子育てに希望の持てる社会づくりの大切さ、およびその方法を前向きに考えることを目指しています。	2012年	
子どもの人権	夕焼け	35分	173	主人公、瑠依は、幼い弟の世話や家事に追われる生活にしんどさを感じつつも、「家族のことは家族でするのが当たり前」という思い込みから、気持ちを押し殺して生活しているヤングケアラーです。しかし、元ケアラーの灯との交流によって、自分の状況や本当の気持ちについて見つめ直し、将来に向き合うための一歩を踏み出します。この作品では、お互いを気にかけ、人と人がつながっていくことが、ケアラーと家族が抱える問題解決の糸口になる様子を描きます。	2021年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
子どもの人権	あなたは大丈夫？ 考えよう！ 児童虐待	33分	186	児童虐待防止に関する正しい知識を身に付けることを目的とした映像教材です。 《こども向けパート》 ①児童虐待に当たるケースを認識してもらおう②気づきを促し、救済につなぐ・虐待に直面したときの周囲へのSOSの出し方や悩んだときの相談窓口を案内する 《大人（保護者）向けパート》 ①児童虐待に当たるケースを認識してもらおう②児童虐待は、「しつけ」とは異なり、こどもの成長と人格形成に深刻な影響を与えることをきちんと認識してもらおう③民法一部改正による懲戒権に関する規定等の見直しについて正しく理解してもらおう	2024年	
いじめ	いじめ・親として	30分	37	どんなときでも親は味方である事など、いじめを受けているわが子の現状に正面から向きあう親の基本姿勢を示唆するものである。	1997年	
いじめ	はばたけ 明日への瞳	51分	39	主人公の情緒障害児の少年はクラスで「いじめ」に遭い学校に来なくなってしまいます。しかし、担任の先生の努力と「いじめ」を反省したクラスの生徒たちの思いやりで、少年は立ち直っていきます。	1986年	
いじめ	走れジョン	24分	63	小学生の達也のクラスに良夫が転校してきたが、気が弱く大阪弁丸出しの良夫は、次第にクラスの笑い者になり、いじめへと発展していく。達也は良夫を助けようと悩む。	1997年	
いじめ	①勇気のお守り ②自分の胸に手を当てて	30分	112	子どもたちをめぐる人権問題には、いじめや不登校、体罰、児童虐待など様々なものがありますが、子どもたちの身近な生活の中で起こり得る「いじめ」をテーマに、2本の作品を収録。転校生へのいじめがテーマとなっている「勇気のお守り」学校裏サイトへの書き込みやメールなどを悪用したネットいじめに焦点をあてた「自分の胸に手を当てて」	2011年	
いじめ	あなたは大丈夫？ 考えよう！ いじめ ～一人で悩まず相談しよう～	28分	187	いじめをなくすためにはどうすればよいか、周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだ時の相談窓口について、事例をもとに、学んでいく教材です。 1. いじめは重大な人権侵害であると理解する。2. インターネット上のいじめ等、近年の学校におけるいじめの傾向を知る。3. 登場人物それぞれの気持ちを考えることを通じて、相手の立場や考えを理解することの大切さを学ぶ。4. いじめによって傷つけられた心は簡単には元に戻らないということに気付く。5. 周囲の大人へのSOSの出し方や悩んだときの相談窓口を学ぶ。	2024年	
ハンセン病	人が人として生きるために ～医療と人権～	36分	68	ハンセン病患者の療養所「菊池恵楓園」を訪問した高校生と入所者との交流の様々と、「大分乳がん患者の会オードリーの会」結成1周年の会の模様を中心に構成され、大分県立看護科学大学助教授の平野先生が医療と人権について解説。	2002年	
ハンセン病	未来への虹 ぼくのおじさんはハンセン病	30分	84	ハンセン病回復者の平沢保治さんの体験をもとに作られたアニメです。これからの未来を担う子どもたちに、差別の痛みや苦しみを、帰りたいと帰れないふるさとへの想い、そして「人権」の大切さを語りかけています。	2005年	アニメ

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
ハンセン病	風の舞 闇を拓く光の詩	60分	99	12歳でハンセン病を発症し、瀬戸内海の小島に隔離された詩人の塔和子さんの詩をモチーフに、真摯に今を生きている元患者さんたちの慟哭の思いと、ハンセン病強制隔離の「歴史と今」を見て行くものです。	2004年	
ハンセン病	ハンセン病問題 ～過去からの証言、未来への提言～	56分	138	ハンセン病問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心にわかりやすく簡潔にまとめた作品。	2015年	
ハンセン病	ハンセン病問題を知る ～元患者と家族の思い～	34分	166	隔離政策によって偏見や差別に苦しみながら生きてきた、ハンセン病元患者やその家族のエピソードをアニメーション化し、国立ハンセン病資料館学芸員による解説とともに収録しています。ハンセン病についての正しい知識や歴史、そして近年の動向など、ハンセン病に関する理解を深めるとともに、偏見や差別のない社会の実現について考えるためのDVDです。	2021年	
ハンセン病	一人になる 医師 小笠原登とハンセン病 強制隔離政策	99分	168	この国では、ハンセン病をわずらった人たちが、人間としての尊厳を奪われ、家族たちも差別と偏見にさらされる、いのちを削らなければならない、という状況が続いてきました。そんな中、「ハンセン病は不治の病ではないし、遺伝でも、強烈な伝染病でもない、隔離は必要ない」と言い続けてきた小笠原登は、一人の医師として、一人ひとりの患者に接し、患者を「隔離」から守ろうとしてきました。真宗の僧侶でもあった小笠原登を生み出した「土壌」と、彼をのみ込んでいった国策、それに歩調をあわせた真宗教団。そのような時代社会にあって、「ひとりになる」ことに徹することができた背景や、人との出会いを描いた作品です。	2021年	
ハンセン病	ハンセン病問題から学ぶこと	90分	176	国立ハンセン病資料館に依頼し、資料館講師による出張講座をDVDにしたものです。ビデオ「知っていますか？ハンセン病問題」（約15分）の後、ハンセン病の医学的知識、ハンセン病対策の歴史、ハンセン病療養所の現状などについて話しています。	2022年	
ハンセン病	ハンセン病問題を考える	43分	177	①「ハンセン病の歴史と回復者の生活」（21分） ハンセン病患者が受けてきた差別の歴史と、回復者の療養所での生活を詳しく紹介し、療養所の現在の様子について解説しています。 ②「ハンセン病回復者として生きる」（22分） 全国ハンセン病療養所入所者協議会の事務局長である藤崎陸安さんがハンセン病回復者として歩んできた経験とこれからの療養所について語っています。	2022年	
外国人の人権	夢の箱	50分	8	外国人妻をもつ農家の主人公の家族の様々な悩みや取り巻く社会の問題点（外国人差別、子どものいじめ、障害者問題等）について、人の心の痛みを理解することの重要性を訴え、主人公の家族それぞれの、夢の実現に向けて、努力してゆく家族の姿と社会のあり方を描いています。	2000年	
外国人の人権	あなたと考えるさまざまな人権2 ～外国人の人権～	24分	72	第1部 私の目（外国人）から見た大分県人 第2部 留学生との交流	2007年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
外国人の人権	心の翼を広げよう ～外国人の人権～	33分	74	大分県に在住する留学生が自身の体験を元に外国人の人権についてが足り合うディスカッションを中心に構成している。	2002年	
外国人の人権	この街で暮らしたい 外国人の人権を考える	32分	81	近年、様々な国からやってきた外国人が我々の町で暮らすようになった。しかし、言葉や宗教、文化や価値観などの違いから、様々な人権問題が生まれている。今後、ますます国際化が進む中で、日本人と外国人がお互いに違いを認めあって、共に生きていくことができる社会を築いていくことが求められている。	2002年	
外国人の人権	サラムという名の隣人	38分	92	サラムとは朝鮮語で人間のことをいう。教師をめざす在日韓国・朝鮮人三世の姿を追いながら厳然と存在する就職や住宅の入居、結婚などの差別の体験者の話をドキュメンタリーで紹介する。	1992年	
外国人の人権	いっしょに歩こう 豊かな国際化社会をめざして	45分	106	ペルーからやってきた日系人夫婦、研修生の名目で働いているインドネシア人、オーバーステイのフィリピン人…。80年代後半からたくさんの外国人が働く場を求め日本にやってきた。しかしそこに横たわっていたのは低賃金、社会保障なしの劣悪で不安定な労働条件、そして、企業や地域社会での根深い偏見や差別。	2001年	
外国人の人権	わいわいごちゃごちゃ 多文化・多民族共生の街	34分	109	永田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介し街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探る。	2000年	
外国人の人権	いちばん近くに	22分	127	大阪を舞台に社会的・制度的差別や様々な偏見の中で生きる在日韓国・朝鮮人と日本人との出会いがテーマ。(小・中学生向け)(アニメ)	1996年	
外国人の人権	日本の国際化と人権 ～違いを認め合う地域社会を～	25分	131	①外国人当事者の声②日本国憲法と人権③国際人権と日本④国際化する日本⑤共生にむけて学校の取り組み⑥共生にむけてNGOの取り組み⑦共生にむけて	1999年	ガイド付
外国人の人権	外国人と人権 違いを認め、共に生きる	33分	143	日本に入国する外国人が増える中、外国人に対する様々な人権問題も起きています。また、いわゆるヘイトスピーチといわれる特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動が社会問題化しており、多文化共生社会の実現を困難なものとする要因となっています。身近に起こる問題を描いた3つのドラマから、「外国人と人権」について考えます。	2016年	
高齢者の人権	ぼけと向き合う日々 痴呆性老人の介護	46分	22	痴呆症は、発症のメカニズムが十分に解明されておらず、周囲の理解も得づらいため、介護する家族は、疲労と混乱の日々を送っている。そのようななか、同じ立場にある者同士が語り合い、方向性を見いだそつとする動きもある。介護する家族も、される高齢者も追いつめられることなく生活していくためにはどうしたらよいかを考える。	1998年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
高齢者の人権	私たちの声が聴こえますか	30分	35	女優・渡辺美佐子による「ひとり芝居」を中心に、施設職員の人権意識を高める必要性・手法等に関する専門家へのインタビューを収録。人権意識を高める取組として実際に施設内で行われた人権啓発活動の紹介等「どんな行為が入所者の人権を侵害する行為に当たるのか」ということが自然に理解されるような構成になっています。	2007年	
高齢者の人権	老いを生きる	35分	50	認知症の三浦富江は徘徊癖があり家族を困らせていた。ある日、徘徊の途中おしっこを漏らし息子の嫁・貴子に叱られ、交番の前をうろろしているところを保護される。巡査はそのとき、腕にあるアザを見逃さなかった。「手足を縛ることは虐待である」という指摘を受けた貴子は夫の洋一とともに「認知症のための家族の会」に出かけ、同じ悩みを持ちながら、高齢者とともに生きる家族の姿を知る。	2006年	
高齢者の人権	おじいちゃんのトマト	39分	64	体が不自由になったおじいちゃんをひきとった事から、しだいに心がばらばらになっていった貴志一家。家族の事で気持ちが沈んでいた貴志は、友達である英雄の心まで傷つけてしまい、全部が嫌になり不登校になってしまう。そんなある日、貴志の家族は、自分が育てたトマトを嵐から守ろうとするおじいちゃんの姿を見て、お互いを思いやる気持ちを取り戻し、いじめや不登校の問題に自分で立ち向かう勇気を取り戻して行きます。	1997年	アニメ
高齢者の人権	あなたと考えるさまざまな人権2 ～高齢者の人権～	21分	71	第1部 居心地のいいもう一つのわが家 第2部 高齢者インタビュー 第3部 生きがい	2007年	
高齢者の人権	セカンドライフをさわやかに	31分	88	定年退職を迎え、宏は家で退屈に過ごしている。一方、妻は家事にボランティアと忙しい。かつての部下を誘ってみるが返事は梨のついで。そんな時、昔の仕事仲間と再会。彼は充実したセカンドライフを送っていると言う。宏は次第にボランティア活動に目覚め・・・。	1997年	
高齢者の人権	夢のつづき	40分	94	家族の中で疎外感をもつ高齢者や認知症の高齢者、介護に疲れた高齢者が、違う世代との交流などにより、家族の絆を深め生きがいを感じられる生活を送るまでを描いている。高齢者の尊厳を守り、自分らしく生きる社会現実のために何をすべきかを考えさせてくれる。	2007年	アニメ
高齢者の人権	なぜ、介護者が虐待を・・・ 介護支援から高齢者虐待のない 社会へ	24分	163	高齢者に対する家族の虐待が年々増え続けています。2006年、高齢者虐待防止法が施行され、法に基づいた環境整備も進んでいますが、虐待は一向に減少する傾向にありません。虐待は、介護を担う人が精神的・肉体的に追い詰められた末に起こるケースが多いといえます。虐待は直接的な暴力「身体的な虐待」だけではなく、暴言を吐いたりする「心理的虐待」「介護放棄」そして財産などを取り上げる「経済的虐待」など様々です。そこでこの作品では、様々な高齢者虐待の事例を再現ドラマで示すとともに、6年前に施行された法令の周知を図り、虐待防止のあり方や、悩みを抱えた介護者を支援することの大切さを訴えています。	2012年	
高齢者の人権	なまえをかいた		36	吉田一子さん、84歳。仕事や家事に追われ還暦を過ぎるまで全く読み書きが出来ず、自分の名前さえ書くことが出来なかった。識字教室で鉛筆の持ち方から習い始め、あいうえおの練習に励む。挫折を重ねながら、やがて日記や作文が書けるようになった。70歳のときに「なまえをかいた」と題する作文を書き上げた。	2010年	ドキュメンタリー

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
LGBT	あなたがあなたらしく生きるために	30分	136	性・セクシュアリティはとても多様です。しかし、それをしっかり理解している人はごくわずかでしょう。そのため、性的マイノリティの多くが、生きづらさを感じています。誰もがありのままを受け入れられ自分らしく生きたいと望んでいます。まず相手を正しく理解し、偏見や差別をなおす必要があります。性的マイノリティの入門編。	2014年	
LGBT	カラフル	31分	147	「“人権”の問題は、“人間”の問題」。一人ひとりが生きていく日々の中に存在します。このビデオではどこにでもある家族の物語を通して、家庭の中にある人権問題を取り上げます。子どもの就職、結婚、他人の噂、そしてLGBT・・・誰もが多様性を認めるカラフルな人生を送るために話し合うことのできる良質なドラマ教材です。	2016年	
LGBT	誰もがその人らしく -LGBT-	20分	149	主人公の周りにいたけれども見えなかったLGBT（性的少数者）の人たちが見えてくるストーリーです。LGBTの人達は確かに存在し偏見や差別に苦しんでいます。LGBTの問題は他人事ではなく、タイトルにあるように、誰もが自分らしく生きることを考えていくうえで、あまねく全ての人々に関わりのある問題です。	2017年	
LGBT	バースデイ	37分	185	この物語の主人公・美由紀は、娘だと思ってきた笑花（尊）から自認する性が男性であることを告げられ、激しく動揺します。親としての感情ゆえに、はじめは拒絶する美由紀ですが、周囲の人々との交流などにより、性の多様性について少しずつ理解が進み、自分らしく生きようとする我が子の苦悩や願いに気づき、向き合っていくとします。 性の在り方は多様で一人ひとりの人権に関わることであるため、性的少数者の存在や悩みに気づくことが大切です。この作品を性的少数者について理解するきっかけとし、その多様性を認め、互いの人権を尊重することは、すべての人が自分らしく生きていける社会につながっていきます。そのような社会の実現をめざすことを目的として、制作された人権啓発ドラマです。	2022年	
インターネットを使った人権侵害	あの空の向こうに	38分	60	インターネットの利用にあたっての人権意識・人権感覚の重要性、そして人と人とのふれ合い・語り合いの大切さを訴えかけるドラマです。こころ豊かなコミュニケーション社会をめざして制作した作品。	2009年	
インターネットを使った人権侵害	インターネットの向こう側	33分	76	半年前、いじめ問題を克服したはずの青野北高校の2年A組に、「学校裏サイト」を利用したネットいじめの問題が起きていた。同時に、「なりすまし」の「プロフ」を作られ被害を受ける生徒も。担任教師の高木はインターネットを利用した誹謗中傷や個人情報の漏えいは「人権侵害」である、ということを理解してもらおうと、携帯電話やインターネットが抱える問題点について保護者や生徒たちと話し合います。	2009年	
インターネットを使った人権侵害	インターネットと人権 加害者にも被害者にもならないために	30分	144	私たちの生活に欠かせないものとなったインターネット。しかし、その匿名性を悪用した人権侵害は増え続けています。特にネットいじめや児童ポルノ、他者への誹謗中傷の書き込みなど、子どもの人権を侵害する事象は後を絶ちません。そこで、安心・安全なネット利用のためにどうすれば良いかを、具体例を見ながら考えます。	2017年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
インターネットを使った人権侵害	インターネットと人権	22分	172	インターネットは大変便利なものですが、その特性により、人を傷つけたり人権を深く侵害することもあります。インターネットに関して起こっている幾つかの実際の人権侵害取材し、事件の背景やインターネットの特性について考えていきます。そして、情報化社会のなかで人権と向き合うために私たちがどうすべきか探ります。	2010年	
パワハラ	こころに咲く花	35分	1	職場でのいじめパワハラを中心に、身近なところに存在するいじめ問題に焦点をあて、傍観者たちが勇気を出して正義の声を発すれば、必ずいじめの解決につながることを訴えている作品。派遣社員の加奈子は、上司の課長がある社員に厳しすぎるのをいじめであると感じていた。社員は体調を崩し仕事を辞めるところまで追いつめられ・・・	2007年	字幕・副音声付
パワハラ	パワーハラスメント 働きやすい職場づくりを目指して	40分	77	パワハラを生まない職場づくりを進めるためには、管理者は自分の日頃からの言動をセルフチェックする必要がある。パワハラとセクハラの違いから、部下のタイプ別の対処法までをドラマ仕立てで解説する。	2004年	
パワハラ	職場の人権 ～相手の気持ちを考える～	27分	78	社員相談室・新人相談員の佐藤が、様々な職場で起こるトラブルや悩みに遭遇することによって、“相手のきもち”を考えるとどうということなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。	2008年	
パワハラ	職場のハラスメント再点検 あなたの理解で大丈夫ですか？ ①パワーハラスメント編 「そんなつもりではなかった」では済まされない	27分	164	職場のハラスメント問題で一たび事件が起こると、加害者（行為者）たちは「そんなつもりではなかった」と言います。こうした発言から、加害者たちはハラスメント問題の本質を理解していないために、ハラスメント行為に至ったことが分かります。このシリーズではそうした人たちの理解促進のため、加害者の目線を取り入れて事例を展開しています。また被害者の訴えも見せることで、加害者との意識の差を再確認することができる教材です。	2019年	
犯罪被害者の人権	犯罪被害者の人権を守るために	33分	118	犯罪被害者やその家族の人権の保護が、社会的に重要な課題となっています。被害者の現状を広く伝え、人権について身近な問題として考えていきます。犯罪被害者たちが声を挙げ始めました。しかし、実際には声を挙げられる人は、まだまだ少ないのが現状です。	2003年	ガイド付
8050問題	カンパニユラの夢	36分	171	この作品は、二つの家族の視点で進行します。主人公の岸本麻帆はあることをきっかけに「ひきこもり」は誰にでも起こり得ることだと気づきます。一方、20年以上ひきこもり状態にある谷口誠一とその両親は問題が長期化する中で、解決の糸口すら見いだせないまま苦悩しています。麻帆は谷口家の抱える問題に寄り添い、解決策を求め行動を起こします。急速に高齢化が進む今、8050問題は誰にでも起こりうるものと認識し、地域の人々がひきこもりなどの悩みを共有し偏見をなくすとともに、互いに助け合うことで地域共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマです。	2020年	
人権全般	あなたと考えるさまざまな人権 (子ども・女性・同和問題)	43分	7	子どもの人権、女性の人権、同和問題について、問題提起、情報提供を行い、視聴後に参加型学習に活用する事を目的として作成。	2007年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
人権全般	おくりびと	130分	34	人は誰でもいつか、おくりびと、おくられびとー。すべての人に普遍的なテーマを通して、夫婦の愛、我が子への無償の愛、父や母、家族への想い、友情や仕事への矜持などを描き出す本作品は、観るものに笑いと涙、そして大きな感動を、必ずや与えてくれることでしょう。ユーモアと感動が融和した異色作、納棺師の物語がさまざまな愛を届けてくれます。	2008年	
人権全般	クリームパン	36分	51	失業中の多田公佑（25歳）は、隣室の男が男の子を2階から落とそうとしているのを目撃する。児童虐待を描きながら、若者の自殺など社会問題になっている事件を通して、人によって生かされ、つながっていく「いのち」を中心に描かれています。	2010年	字幕・ 副音声付
人権全般	めばえの朝（あした）	41分	62	高校2年生の陽介は、何ごとにもやる気を持たずに毎日を過ごしていた。当たり前のように大学受験を勧める両親にも反発を感じている。陽介が募っているのは、同居の祖父・寛一と、郊外で農場を営んでいる叔父・雅志である。しかし、寛一と雅志は28年間も会っていない。雅志が寛一の反対を押し切って同和地区出身の裕子と結婚したからであった・・・。	2003年	アニメ
人権全般	蛍の舞う街で	42分	82	エリートサラリーマンの父と教育ママの寺内家、夫を亡くしたタクシー運転手をしている母がいる小林家という二つの家族の交流を中心に物語が展開します。私たちが日常生活の中で、ごく当たり前のこと、常識だと思っていることの中にもさまざまな人権問題が潜んでいることや、お互いを尊重していくための自立と共生、家族のきずな、地域社会の連帯等野問題を投げかけています。	1998年	アニメ
人権全般	「私」のない私 ～同調と傍観～	30分	83	ある食品会社での出来事。ライバル会社が賞味期限などの不正表示問題などで自滅。営業拡大のチャンス到来と営業部門を強化。一方、営業活動をめぐる部落差別、取引との関係でおこる不当配転、上司によるセクシュアルハラスメント、製造現場における不正表示問題などが次々と起こる。それに対して、社員が同調・傍観することで、会社はついに破局を迎える。	2003年	
人権全般	ひかり	50分	90	福岡の高校に転校してきた光平は、同和地区に対してマイナスイメージを持っていたが、同和地区を訪れることなどによって次第に払拭する。同和問題を中心に、在日韓国・朝鮮人に関する問題、インターネット上の差別問題を描いた作品。	2001年	
人権全般	この街に生きる くらしの中にひそむ偏見	34分	93	1個人として家庭に戻った時、家庭や地域社会の中で、どのように人々とかわり合い生きていったらよいのかという事を追求している。また、同時にその周辺に潜んでいる日常の様々な問題を掘り起こしながら、幅広い意味での人権問題を考えることができる作品である。	1992年	
人権全般	えっ！これも人権？4コマ劇場より	30分	96	日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく、4コマ・マンガと実写でわかりやすく構成されています。 3部構成「子どもの巻」「暮らしの巻」「会社の巻」	2007年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
人権全般	人権ショートストーリー 山本家の場合	13分	97	日頃気づかないままに人を傷つけていることがある。山本家の出来事でそれを振り返り検証する。「男女平等」「仏滅鬼門」「縁談と釣書」「親子の友情」の四話形式。	1999年	
人権全般	抱撲舎だより ピーマン大王	30分	103	住井すえさんのインタビューと、住井さん原作の童話「ピーマン大王」	1992年	
人権全般	紡ぎだす未来 ～共に生きる～	35分	108	差別はすぐには無くならないかもしれない。でも、一人ひとりが考えることで変えられる未来は、きっと、ある。被差別部落出身者、在日コリアン、日本に住む外国人、同性愛者。あなたの身近にいるかもしれない被差別当事者の日々の想いをドラマで描く。ドラマ30分、解説5分。	2007年	
人権全般	こころの交響楽（シンフォニー）	43分	128	人間の尊敬・命の尊さ、自他共によりよく生きる、世間体、高齢者の生きがい等。	2002年	アニメ ガイド付
人権全般	夢、空高く	41分	129	自立・共生・協働、同和問題、障がい者問題、いじめ、他	2001年	アニメ ガイド付
人権全般	くらしの中の人権問題～家庭編～ 子どもの人権、女性差別、DV、老人問題	22分	134	親として当然と、子どもの携帯を見るか、子どものプライバシーを優先すべきか。子どものしつけと虐待の境界線についてや家庭での男女の役割分担は差別につながらないのかを考えます。ドキュメンタリーではDV被害者がどのような人権侵害があったかを語ります。老人問題では、家庭の中でも孤立する老人の孤独とコミュニケーションの大切さを伝えます。	2011年	
人権全般	未来を拓く5つの扉 全国中学生人権作文コンテスト 入賞作品朗読集	46分	137	次代を担う中学生が、身の回りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えた作品です。入賞作品の中から5編の作文を俳優の濱田龍臣さん、AKB48の大和田南那さんが朗読し、アニメーションやイラストで紹介しています。	2014年	
人権全般	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	35分	139	性別や人種、皮膚の色の異なる人々、大人や子ども、障がいのある人などタイプ別に資料映像や写真、事例の再現ドラマなどでわかりやすく紹介しています。	2015年	
人権全般	人権の扉をひらく 気づいてますか？身近な人権	25分	140	ミニドラマとナレーションで構成しており、生活の中で出会う幅広い人権をテーマにしているのが身近に感じられる作品になっています。ドラマ内容は、共働きの夫婦。二人の身近に起こる様々な事例を通して人権についていきます。	2004年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
人権全般	身近な人権問題 人権は小さな気づきから	34分	141	いじめ問題（SNSを使ったいじめ）LINEなど虐待問題、子供の人権、女性の人権、障がい者の人権、高齢者の人権、風評被害の問題、病気を患った人の人権が1本にまとまった人権入門のDVDです。	2014年	
人権全般	わたしたちが伝えたい、大切なこと アニメで見る全国中学生人権作文 コンテスト入賞作品	30分	145	近年の全国中学生人権作文コンテスト入賞作品から①外国人問題、②障害者スポーツ、③障害者理解を題材とする3作品をアニメ映像化した作品。 ※3作品収録	2016年	アニメ
人権全般	ケーススタディで学ぶシリーズ その人権問題わたしならどうする？	36分	146	人権が侵害される場面が、私たちの生活の中に存在しています。たとえ人権の知識があっても、複雑な人間関係が絡み合い、自分が正しいと考える方を選択することが困難な場合があります。この作品は、さまざまな人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどうかを考える、視聴者参加型の人権学習映像です。	2017年	
人権全般	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会	40分	148	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。本DVDでは、企業がなぜ人権に取り組む必要があるのか、企業に関わる主な人権課題にはどのようなものがあるのか等について、対処のポイントや先進事例を含め、分かりやすく解説しています。	2017年	
人権全般	心のメガネ曇ってませんか？	20分	150	「タブチさんのセクシュアル・ハラスメント」「かわいそうがり屋のオバラさん」「家柄と人柄」という3つのドラマと影絵による5つの小話で構成されたものに、コメンテーターによる語りや解説を効果的に組み合わせ、新しいスタイルの人権啓発映画です。ドラマや小話など、個別でも取り上げやすい構成となっていますので、身近な人権啓発の教材としてご活用ください。	2000年	
人権全般	当事者インタビュー 「同じ空の下」 PART 1	17分 18分 20分 (55分)	153	大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下」の中から、性的少数者（LGBT）[16分]・身体障がい者（見た目）[18分]・ハンセン病回復者[20分]の3名の方からのインタビューしたものをDVDにしています。（※メニューから各テーマを選択して視聴できます）	2020年	
人権全般	当事者インタビュー 「同じ空の下」 PART 2	20分 15分 19分 (55分)	160	大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下」の中から、部落差別問題[20分]・発達障がい[15分]・性犯罪被害者[18分]の3つのテーマについて、インタビューしたものをDVDにしています。（※メニューから各テーマを選択して視聴できます）	2020年	
人権全般	当事者インタビュー 「同じ空の下」 PART 3	15分 17分 15分 (48分)	170	大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下」の中から、部落差別問題・外国人問題・性的少数者の3つのテーマについて、インタビューしたものをDVDにしています。（※メニューから各テーマを選択して視聴できます）	2021年	
人権全般	家庭の中の人権 生まれ来る子へ	25分	158	日常生活の中にある人権課題を、ある家庭の祖父母と孫夫婦の一日を通して描いています。気づくこと、そして行動することの大切さを学べるドラマ教材です。	2013年	

分類	タイトル	時間	NO	内容	製作年	備考
人権全般	シェアしてみたらわかったこと	46分	159	上京して、期待を胸に入居したシェアハウス。そこに暮らしているのは、個性豊かな住人たち。この住人たちとの交流は戸惑いの連続だけど時間、空間、思いをシェアして初めて気づくこともある。私が、シェアしてみたらわかったこと。 【収録テーマ】 ・外国人に関する人権 ・性自認や性的指向に関する人権 ・外から見えにくい障害のある人の人権 ・災害時の人権	2019年	
人権全般	imagination(イマジネーション) 想う つながる 一歩ふみだす	34分	161	舞台は小さなラジオ局。様々な人が番組を聞きながら、心を通わせ明日へとつながる一歩を見つけていく。あなたはimagination できてますか？ ・子供の人権-いじめ問題- ・同和問題 ・障害者の人権-発達障害-	2013年	
人権全般	Voice!!! (ボイス) 人権の教室	38分	165	舞台は、休日の学校で開かれる「人権の教室」。招待状で招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手がかりに、3つの人権のテーマについて学んでいきます。 【収録テーマ】 ・声援<オリンピック・パラリンピックと人権> ・発信<北朝鮮による拉致問題> ・歌声<子供の人権(いじめ問題)>	2017年	
人権全般	家庭からふりかえる人権 話せてよかった	27分	174	本作では、日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションによって、その問題と向き合うことを提案しています。私たちの人権意識を育む基盤である、家庭の人間関係からふりかえり、自分の中にある思い込みに気付くことで、職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとして役立つ内容となっています。 【収録テーマ】 第1章『手伝うんじゃなくて一緒に』～性的役割分担意識に気付く～ 第2章『その人自身と向き合う』～偏見にとられない～ 第3章『話せてよかった』～家族だからこそ確かめ合う～	2020年	
人権全般	企業活動に人権的視点を CSRで会社が変わる・社会が変わる	103分	189	CSR(企業の社会的責任)と人権課題に積極的に取り組んでいる企業の経営者や従業員にインタビューし、実際の取組の様子や地域の人々の声などを紹介しています。また、専門家による各事例の取組のポイントやCSRと人権課題に関する解説も収録しています。(事例① 障がい者雇用/事例② 高齢者雇用/事例③ ワーク・ライフ・バランス/事例④ 継続的な震災復興支援/事例⑤ 人権に関する社会貢献)	2015年	
人権全般	企業活動に人権的視点を② ～会社や地域の課題を解決するために～	97分	190	CSR(企業の社会的責任)と人権課題に積極的に取り組んでいる企業の経営者や従業員にインタビューし、実際の取組の様子や地域の人々の声などを紹介しています。どのように取り組むことが企業内外の人のためになり、地域や環境のためにもなるのか、先進的な5つの取組事例を紹介しています。 (事例① ユニバーサルデザイン/事例② ワーク・ライフ・バランス/事例③ 外国人雇用/事例④ LGBTへの対応/事例⑤ 地域社会への貢献)	2019年	
人権全般	言葉があるから… ～無自覚の差別「マイクロアグレッション」～	31分	192	あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション(小さな攻撃性)」。その言動の背景には、国籍や人種、性別、性的指向など、特定の属性の人たちへの軽視や偏見が隠れていることがあります。自覚なく加害者にならないために……。属性にとられずに、ありのままのその人と向き合うことの大切さを、ドラマで描いています。	2023年	